

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	医療機関の体制上難しい面があり、利用者の高齢化、重度化という事考えると、どの程度まで重度化・終末期に対応可能するべきか。また終末期対応における、職員の不安や問題点を解決。	法人としての方向性を明確にして、その範囲での対応できるマニュアル作成。	・他施設での事例・対応など取り組みの情報収集 ・医師からの終末期、看取りに対する事例や、すべき基本的な行動の助言などの講演・研修を行う。	12ヶ月
2	2 13	災害対策や地域交流における、地域連携の稀薄	施設の役割や取り組み、提案を行い、さらに地域へ参加する頻度を増やし、施設が地域が必要とされるようにする。	・施設行事(防災も含む)の準備より一緒に参加して頂く ・町内会や町内行事へ管理者・職員が参加していく	6ヶ月
3	18 19	地域以外の施設内で簡単に出かけられる環境が整えきれていない。	散歩以外で今以上に季節を感じて、役割を持ち、好きな時に、好きなところへ出掛けられる環境を整える。	・思いや希望の傾聴を行い、行動していく ・窓側に季節に合った野菜・花を植えて一緒に管理を行う ・季節に応じて、日常的に外へ出る支援を行う	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。